

出版・報道関係者各位

プレスリリース：2017年9月14日

南カリフォルニア大学：講演イベントを東京で9月に開催

安倍晋三総理大臣の留学先として知られる米国の高等教育機関、南カリフォルニア大学（所在地：カリフォルニア州ロサンゼルス市、学長：C.L. マックス・ニキアス博士、以下「USC」）は、2017年9月21日から23日にかけて、東京都六本木のグランドハイアット東京ホテルにおいて、「Global Conference 2017（グローバルコンフェレンス 2017）」を開催します。講演タイトル、登壇者を含む全スケジュールは、2ページ以降をご覧ください。

グローバルコンフェレンスでは、合計32人の登壇者による、6つのテーマ（テクノロジー、医療/科学、政治、経済、文化/アート、教育）に沿った、14講演/パネルディスカッションを予定しています。

このイベントは、研究機関であるUSCが持つさまざまな知見を、学術、ビジネス、政界はもとより、一般ならびに報道機関の皆様とひろく共有することを目的としており、アジア各地において隔年開催されています。

USCの主催するグローバルコンフェレンスは、2007年に東京で初めて開催されました。東京での開催は今回で2度目となり、本年以前は、上海、ソウル、香港、台北で開催されています。

USCの日本および日本人学生との関係は、大学の設立当時まで遡ります。1880年代には少なくとも3人の日本人がUSCで学んでおり、1889年には、K.ワダ氏がUSCの医学部を卒業しています。

【記】

イベント名：Global Conference 2017（グローバルコンフェレンス 2017）

主催：南カリフォルニア大学（USC）

イベントの種類：講演、ならびにパネルディスカッション

イベントで取り上げる主なトピック：テクノロジー、医療/科学、政治、経済、文化/アート、教育

イベント概要：学術、ビジネス、政界、一般ならびに報道機関からの聴講者を対象に、米国高等教育機関の南カリフォルニア大学（USC）教授陣をはじめ、政界、ビジネス界や、アート、科学分野のトップランナーら約32人の登壇者が、14の演題を講演する3日間のイベント。東京での開催は2007年に続き2回目。隔年アジア地域で開催されており、2017年で第6回目となる。

開催地：グランドハイアット東京ホテル内2階ならびに3階会議室
（住所：〒106-0032 東京都港区六本木6-10-3）

開催期間：2017年9月21日から23日までの3日間

報道・出版関係者様のお申し込み：貴社名、ご所属、ご連絡先、ご出席ご希望の講演名を明記のうえ、下記担当者までご連絡ください（本リリースの最終頁にございます、「お申し込みフォーム」をご利用ください）。

なお、報道・出版関係者のご参加は**無料**です。

南カリフォルニア大学（USC）広報（CNC Japan内）

担当：岸本、村上

電話：03-5156-0273 Fax: 03-5156-0188

email: marika.kishimoto@cnc-communications.com itsuki.murakami@cnc-communications.com

プレスルーム: <http://globalconference2017.usc.edu/プレスルーム/>

【参考資料：Global Conference 2017（グローバルコンフェレンス 2017）全スケジュール①】

9/21 (木)	18:30 PM	<p>パーティ受付 開場</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 場所：グランドハイアット東京ホテル 3階 グランドボールルーム ホワイエ
	19:30 PM	<p>ウェルカム・ディナー/ オープニング・セレブレーション (五嶋みどり氏によるバイオリン演奏)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● グランドハイアット東京ホテル 3階 グランドボールルーム ● 通訳：なし <p>パフォーマー： <u>五嶋みどり氏</u> -USC ソーントン音楽学校 特別教授</p>

9/22 (金)	9:00 AM	<p>「ごあいさつ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● グランドハイアット東京ホテル 3階 グランドボールルーム ● 日英同時通訳あり <p>スピーカー： <u>C.L.マックス・ニキアス博士</u> -USC 第 11 代学長</p>
	9:30 AM	<p>「基調講演」 (トピックス：仮想現実(VR)や人工知能(AI)、ロボティクスなどの 新しい技術による創造的な取組みについて)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● グランドハイアット東京ホテル 3階 グランドボールルーム ● 日英同時通訳あり <p>スピーカー： <u>平井一夫氏</u> -ソニー株式会社 代表執行役社長兼 CEO</p> <p><u>エリザベス・デイリー博士(インタビュアー)</u> -USC 映画芸術学部 学部長</p>
	10:30 AM	休憩
	11:00 AM	<p>パネルディスカッション 1: 「新しい常識：USC アネンバーグ調査による、デジタルメディア が日米の親子関係に及ぼす影響」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● グランドハイアット東京ホテル 2階 レジデンスバジル ● 日英同時通訳あり <p>スピーカー： <u>ウィロー・ベイ教授</u> -USC アネンバーグ・ジャーナリズム・コミュニケーション学部 学部長</p> <p><u>ジェームス・ステイヤー氏</u> -コモン・センス・メディア創設者兼代表</p>

【参考資料：Global Conference 2017（グローバルコンフェレンス 2017）全スケジュール②】

9/22 (金)	11:00 AM	<p>パネルディスカッション 2: 「コンバージェントディスカバリー、個別化医療、ロサンゼルスにおけるバイオテクノロジー産業の誕生」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● グランドハイアット東京ホテル 2階 レジデンスアニス ● 日英同時通訳あり <p>スピーカー: <u>フアン M.E. ハリソン氏</u> -武田ベンチャー投資株式会社副社長兼センター・フォー・エクスターナル・イノベーション 学術アライアンス統括</p> <p><u>ステイーブ・ケイ博士</u> -USC ケック医科大学 コンバージェント・バイオサイエンスダイレクター</p> <p><u>ピーター・クーン博士</u> -USC ケック医科大学 医学・バイオ医学エンジニアリング 教授</p> <p><u>マイケル・マイヤー氏</u> T.R. ウィルソン&カンパニー マネージング・ダイレクター 一件投資銀行業務統括</p>
	12:00 PM	<p>昼食 (USC 提供)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● グランドハイアット東京ホテル 3階 グランドボールルーム
	13:15 PM	<p>講演 1: 「日本のクリエイティブ・エコノミー：東京とその他の地域における文化的産業」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● グランドハイアット東京ホテル 2階 レジデンスバジル ● 日英同時通訳あり <p>スピーカー: <u>ジャック H. ノット博士</u> -USC ソル・プライス・スクール・オブ・パブリックポリシー学部学部長</p> <p>講演 2: 「国際的な法科教育のための革新的なオンライン学習」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● グランドハイアット東京ホテル 2階 レジデンスアニス ● 日英同時通訳あり <p>スピーカー: <u>アンドリュウ T. グズマン博士</u> -USC ゲールド・ロースクール 学部長</p>

<p>9/22 (金)</p>	<p>13:50 PM</p>	<p>パネルディスカッション 1: 「日本のメディアとグローバル・エンターテインメントの未来」 <ul style="list-style-type: none"> ● グランドハイアット東京ホテル2階 レジデンスバジル ● 日英同時通訳あり スピーカー: <u>リピット水田堯博士</u> -USC 映画芸術学部 副学部長 <u>佐藤直樹氏</u> -日活株式会社 代表取締役社長 パネルディスカッション 2: 「IoT は、個別学習を一変させるか？」 <ul style="list-style-type: none"> ● グランドハイアット東京ホテル2階 レジデンスアニス ● 日英同時通訳あり スピーカー: <u>カレン・シムス・ギャラガー博士</u> -USC ロシャー教育学部 学部長 <u>N. ラオ・マチラジュ博士</u> -USC CHARIOT センター エクゼクティブ・イン・レジデンス兼 共同ダイレクター <u>ケネス・イェーツ博士</u> -USC ロシャー教育学部 臨床教育学教授</p>
	<p>14:50 PM</p>	<p>休憩</p>
	<p>15:10 PM</p>	<p>講演 1: 「高齢をより良く、長く生きる：テクノロジーの進化がもたらす恩恵」 <ul style="list-style-type: none"> ● グランドハイアット東京ホテル2階 レジデンスバジル ● 日英同時通訳あり スピーカー: <u>ピンカス・コーエン博士</u> -レオナード・デイビス老年学部 学部長 講演 2: 「レッツ・プレイ：人間の行動解析と、ロボットチームの調整」 <ul style="list-style-type: none"> ● グランドハイアット東京ホテル2階 レジデンスアニス ● 日英同時通訳あり スピーカー: <u>ガウラフ・スクハトメ博士</u> -USC コンピューター・サイエンス学部 教授 <u>ヤニス C. ヨルツォス博士</u> -USC ビタビエ学部 学部長</p>
	<p>15:45 PM</p>	<p>「視力の維持、保護と復元」 <ul style="list-style-type: none"> ● グランドハイアット東京ホテル2階 レジデンスバジル ● 日英同時通訳あり スピーカー: <u>ロイット・ヴァルマ博士</u> -USC ケック医科大学 学部長</p>

9/23 (土)	9:00 AM	<p>「米国-日本: 予測不能な地政学的環境における共通の懸念」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● グランドハイアット東京ホテル 3階 グランドボールルーム ● 日英同時通訳あり <p>スピーカー:</p> <p><u>デイビッド H. ペトレイアス陸軍大将(退役)</u> , - USC ウィッドニー判事記念教授</p> <p><u>岡本行夫氏 (インタビュアー)</u> - 岡本アソシエイツ代表</p>
	10:00 AM	休憩
	10:15 AM	<p>パネルディスカッション 1 : 「新しい世界の経済秩序と日本」</p> <ul style="list-style-type: none"> ● グランドハイアット東京ホテル 2階 レジデンスバジル ● 日英同時通訳あり <p>スピーカー:</p> <p><u>ジェームス G. エリス氏</u> - USC マーシャル・ビジネススクール 学部長</p> <p><u>リチャード・ドロブニック博士</u> - USC マーシャル・ビジネススクール IBEAR MBA プログラム ダイレクター</p> <p><u>アレックス・ウン氏</u> - BNP パリバ・アセットマネジメント アジア太平洋地域 CIO</p> <p><u>佐藤昭彦氏</u> - 三菱 UFJ 銀行 経営企画部 経済調査室長</p> <p><u>渡辺修氏</u> - 石油資源開発株式会社 (JAPEX) 代表取締役会長</p>
		<p>パネルディスカッション 2: 人工知能による社会貢献：社会サービスへの転換的アプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● グランドハイアット東京ホテル 2階 レジデンスアニス ● 日英同時通訳あり <p>スピーカー:</p> <p><u>カール・カストロ博士</u> - USC スザンヌ・ドラック-ペック・スクール・オブ・ ソーシャルワーク (社会学) 准教授</p> <p><u>マリリン L. フリン博士</u> - USC スザンヌ・ドラック-ペック・スクール・オブ・ ソーシャルワーク (社会学) 学部長</p> <p><u>エリック・ライス博士</u> - USC 人工知能 (AI) イン・ソサエティ・センター 設立時共同ダイレクター</p>

【参考資料：Global Conference 2017（グローバルコンフェレンス 2017）全スケジュール⑤】

9/23 (土)	11:15 AM	休憩
	11:30 AM	「世界の舞台に立つ日本：21世紀における文化の関わり」 <ul style="list-style-type: none"> ● グランドハイアット東京ホテル2階 レジデンスバジル ● 日英同時通訳あり スピーカー： <u>室伏広治氏</u> - 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 スポーツディレクター <u>ダンカン・リュウケン・ウィリアムズ博士</u> 、 -USC 伊藤真聰記念日本宗教・文化研究所 所長
	18:30 PM	ガラ・パーティ 受付開始 <ul style="list-style-type: none"> ● グランドボールルーム ホワイエ
	19:15 PM	ガラ・ディナー <ul style="list-style-type: none"> ● グランドハイアット東京ホテル3階 グランドボールルーム ● 通訳：なし パフォーマー： <u>USC カウフマン・スクール・オブ・ダンスの生徒たち</u>

（上記スケジュールは予定です。変更の可能性があります）

スケジュール参照元（原文：英語）：<https://globalconference2017.usc.edu/schedule/>

南カリフォルニア大学 (USC)について

南カリフォルニア大学(USC)は広い分野の研究で世界を先導する私立大学の一つです。USC は 1880 年に設立され、ロサンゼルス地域の基幹校として、人文、工学ならびに国際ビジネスにおいてグローバルレベルで中心的な役割を担っています。USC は、多岐に渡るカリキュラムを擁し、高度な研究環境を活かして、学際的研究や各分野をリードする研究者との共同研究の機会を提供しています。年間約 7 億ドルの研究資金をもとに、科学、工学と健康科学の分野において、私立大学のなかで最大級の大学院課程を提供しています。

本件に関する報道・出版関係のお問い合わせ先

南カリフォルニア大学(USC) 広報代理(日本)

担当：岸本、村上 (CNC Japan 内)

電話：03-5156-0273 Fax: 03-5156-0188

email: marika.kishimoto@cnc-communications.com itsuki.murakami@cnc-communications.com

プレスルーム: <http://globalconference2017.usc.edu/プレスルーム/>

【お申し込みフォーム】

「Global Conference 2017」に参加します（お申込〆切：2017年9月18日）

ご参加パネル名：

ご参加日時：

ご参加者ご氏名：

御社名/貴媒体名：

部署名：

ご連絡先：(Email)

(お電話)

(Fax)